

わたしの夢

わたしは、未来でもいまのまま、自然や文化がたのしめる町がいいと思います。なぜなら、わたしは昔語や歌舞伎をたのしんでいるからです。わたしは、2年生から昔語をしています。はじめたき、かけは昔語りの会の人が学校にきて、お話しを聞かせてくれていて、おもしろいお話しにきょうみがありました。た。でも、大人しかできないと思います。

でもある時、同級生がクラスで昔語を語ってくれました。そのすがたをみて、やりたいと思。てはじめました。年に4回ぐらい、公演をしています。わたしは、いままでした語りの中で「梅若椿」というお話しが心のこもっています。この椿は、関本にあるということがわか。て家族で見に行きました。とても大きくておどろきました。お話しを語るときに椿を想像できて、見に行。てよか。たと、思いました。奈義町には、たくさんのお話や伝

説があることかよいところだと思いません。
次にかぶきを4年生からしていきます。はじ
めたき。かけは、学校の授業で3年生の時に
して動きやセリフが楽しかったのと、お友達
がしていたのではどめました。かぶきの公演
には、たくさんの方がかわっていることが
わかりました。たとえば、けしやうをしとく
れる顔師さん、かつらをつけてくれる床山さ
ん、いしやうを着せてくれるいしやうさんな
ど、の人がいることをしりました。かぶきで
は、今までかかわっていたなか、たよとかかわ
れるようになりました。なので文化は、未来
にのこっているほしいと思いました。
わたしの夢は、奈良町でケキ屋さんをす
ることです。なぜならつくる場やお客さんに
食べてもらう場所も那岐山が見える所がい
からです。
これからたくさんの方が変わると思
けど自然や文化は、変わってほしくない
と思います。